



議会だより

Shari Town
Assembly



住民参加のまちづくりへ!

花を植える…
町も明るく、心も豊かに
町のいたるところ
花がふえました!

6月定例会(24~25日)	p 2
5月臨時会	p 4
一般質問(4人が質問)	p 6
7月臨時会	p 7
あの質問・追跡その後	p 8



ウトロボランティアサポート 今年も実施



現在、とてもきれいに咲いています



住民みんなが参加の交通安全旗振り運動

第3回定例会が6月24日から2日間開催され、4人の議員が一般質問を行い、議決案件5件、条例改正2件、補正予算3件を審議し、町長から提出されたすべての案件を可決、議員提出の意見案4件を可決し閉会しました。また休憩中に病院問題で全員協議会を開催しました。



6月定例会

6月24日～25日

一般会計1億7745万5千円を追加

補正予算

会計繰出金

- 一般会計第2回補正
道営畑総事業負担金4
800万円、消防組合負
担金3617万7千円、
日の出緊急国道発掘事業
費4000万5千円など
総額1億7745万5千
円を追加し、総額72億9
997万1千円になりま
す。7人の議員から質疑
がありました。全議員
異議なく可決しました。
- ▼ 保育事業費（保育士賃
金他） 9、217千円
- ▼ 栄養・歯科保健事業費
（代替栄養士賃金他） 5、235千円
- ▼ 妊婦健康診査助成金 1、886千円
- ▼ 道営畑総事業負担金 444千円
- ▼ 道の駅うとろ・シリエ
トク広場整備費 48、000千円
- ▼ ウナベツスキー場運営
費助成金 998千円
- ▼ 住生活基本計画・町営
住宅長寿命化計画策定事
業費 4、799千円
- ▼ 消防組合負担金（高規
格救急車配備分） 5、600千円
- ▼ 学校管理事業費（特別
教育支援員賃金他） 36、177千円
- ▼ 日の出緊急発掘調
査事業費 1、161千円
- ▼ 北海道日本ハムファイ
ターズキッズサマーキャ
ンプ事業費 40、005千円
- ▼ 衆議院議員選挙事務費 2、205千円
- ▼ 日の出学園ワークセン
ター青葉整備事業助成金 14、000千円
- ▼ 障害者地域生活支援事
業費 1、399千円
- ▼ 障害者自立支援給付費
国庫負担金等償還金 2、119千円
- ▼ 国民健康保険事業特別
費 2、119千円

【一般会計歳入補正の概要】

単位：千円

款	補正額	主な補正額
地方交付税	62,000	特別交付税62,000
分担金及び負担金	13,002	道営事業分担金13,002
国庫支出金	41,485	緊急発掘委託金40,005・衆議院選挙事務委託金2,205
道支出金	17,004	国保基盤安定負担金1,529・農村づくり補助金10,140 障害者生活支援補助金1,310・地域住宅交付金2,400
財産収入	126	網走地区森林組合出資配当金126
寄付金	10	ウトロ保育所運営費寄付金10
繰入金	21,000	高度消防施設整備基金繰入金21,000
諸収入	2,128	コミュニティー寄付金2,100
町債	20,700	財源対策債3,800・農村整備事業債2,000 高規格救急自動車整備事業債14,900
合計	177,455	

ンプ実行委員会助成金 80千円

●国保会計第1回補正

国民健康保険料の改正を行い、予算の見直しが行われました。5858万1千円を追加し、総額17億5702万4千円になります。

なお、一般会計からの繰入金金は921万1千円追加し、総額1億2587万7千円になりました。前年度からの繰越金7418万2千円の一部を保険料軽減財源として使うべきなど3名の議員から質疑あり、その後、宮内知英議員から反対討論がありました。採決では賛成11、反対2で可決しました。

【歳出補正の概要】

- ▼療養給付費等（一般・退職）▲5、130千円
- ▼高額療養費（一般・退職）844千円
- ▼出産育児一時金 3、000千円
- ▼後期高齢者支援金 9、154千円
- ▼老人保健医療拠出金 ▲9、967千円

【国保会計歳入補正の概要】

単位：千円

款	補正額	主な補正額
国民健康保険料	△66,984	国民健康保険料△66,984
国庫支出金	11,271	療養給付費負担金9,405 介護従事者処遇改善臨時特例交付金1,506
療養給付費交付金	△679	療養給付費交付金△678
前期高齢者交付金	△14,037	前期高齢者交付金△14,037
道支出金	17,860	財政調整交付金17,860
共同事業交付金	26,968	高額医療費共同事業交付金13,577 保険財政共同安定化事業交付金13,391
財産収入	784	基金利子784
繰入金	9,217	一般会計繰入金9,217
繰越金	74,181	前年度繰越金74,181
合計	58,581	

●水道会計第1回補正
建設中のウトロ浄水場の稼働に伴う燃料費等5

●新たに生じた土地の確認
●町の区域の変更
ウトロ西と真鯉地区の

議決案件

▼介護納付金 ▲2、791千円

▼国民健康保険基金積立金 26、938千円

▼医療給付費負担金等償還金 36、806千円

23万8千円を追加し、水道事業費用総額2億7382万円になります。全議員異議なく可決しました。

国道改良工事に伴う埋立地に生じた土地を確認し、町の区域に2地区合わせて3008・45平方メートルを加えるものです。いずれも全議員異議なく可決しました。

●辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更
遠音別辺地（ウトロ・幌別・真鯉地区）に係る公共的施設の総合整備計画の一部を変更するものです。全議員異議なく可決しました。

●差押債権取立金に係る訴訟の提起
町税等の滞納者が、金銭消費貸借契約に基づき、債務者に支払った超過利息金（過払金）等の金銭の支払い請求を、債務者を相手に訴訟を起こすものです。全議員異議なく可決しました。

契約締結

●公共下水道終末処理場施設更新工事の委託協定締結

平成18年度からおこなっている更新工事の3期目分、21・22年度の下水道終末処理施設更新工事の発注から施工管理まで

を日本下水道事業団に委託する協定を結ぶものです。更新工事の事業費は1億7300万円、うち事務経費5・2%が委託料に相当します。工事費、委託料とも入札結果によって清算されます。直営入札の他市町村の事例などで質疑あり、採決では全議員の異議なく可決しました。

意見書

- ①地方財政の充実・強化を求める意見書
- ②消費税増税計画を撤回

国保病院内科診療体制で

全員協議会開催

国保病院内科の常勤医師不補充が続いている。現在札幌大地域医療支援センター派遣の医師との2名体制及び非常勤医師の協力を得て内科診療が行われている。派遣要綱では、派遣期間は4年を限度とされ、本年12月で4年目を迎えることから、11月までに内科医師の補充がされなければ、12月から野津副院長1名となり、内科診療体制について検討することになるとの報告があり、その後、多くの議員から質疑があり、①内科医師は何としても補充する。②補充の見通しが立つまでは患者受け入れを制限せざるを得ない。など、理事者側の考えが示されました。

し、税制の転換を求める要望意見書

③後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書

④所得税法第56条を廃止し、自営業者の家族労働を必要経費とするよう求める意見書

④の意見書に対して、高橋宏治議員から質疑、反対討論があり、採決の結果、賛成7、反対5、棄権1で可決、その他の意見書は全議員異議なく可決しました。

可決した意見書は関係機関に提出しました。

条例改定

● 国民健康保険条例の改正

例年この時期に前年度決算見込みを元にして、当年度の保険料に求める財源が算定され、保険料率が改定されます。2名の議員から諮問機関の構成、基金積立と保険料軽減財源の関係などについて質疑あり、採決では全議員の異議なく可決しました。

改定内容は下の表のとおりです。(なお、平均保険料額の改定内容は標準世帯の参考額です。)

● 国民健康保険条例の一部改正条例の改正

国の緊急少子化対策の一環による健康保険法等の改正に伴い、出産一時金の額を「35万円」から「39万円」に改めます。

一時的な経過措置とされ(そのため「一部改正条例の改正」という手続きを取ります)21年10月から23年3月31日までの間の出産に適用されます。全議員の異議なく可決しました。

平均保険料		改定前	改定後	料率区分		改定前	改定後
国 保 分 医 療 分	1世帯あたり	163,739円	167,366円	国保基礎 保険料率	所得割	100分の4.2	100分の4.0
	1人あたり	76,147円	78,925円		資産割	100分の45.0	100分の47.0
後 期 高 齢 者 支 援 分	1世帯あたり	52,217円	55,316円		均等割(1人)	26,900円	27,600円
					世帯割(1世帯)	24,800円	24,800円
	1人あたり	24,283円	26,086円	所得割	100分の1.8	100分の2.0	
				資産割	100分の16.3	100分の20.0	
介 護 納 付 金 分	1世帯あたり	41,267円	43,813円	均等割(1人)	8,600円	9,200円	
				世帯割(1世帯)	8,000円	8,400円	
	1人あたり	28,490円	30,393円	所得割	100分の1.1	100分の0.9	
				資産割	100分の11.0	100分の12.0	
				均等割(1人)	9,900円	10,500円	
				世帯割(1世帯)	5,900円	6,200円	

第2回臨時会 平成21年5月25日

6月手当削減条例、ゴミ処理計画委託料の追加予算などを可決

臨時会が5月25日開催され、6月期手当を本年に限り0・2か月分を削減する条例改正3件他、専決処分承認2件、ゴミ処理計画を委託する補正予算1件、人事案1件が提案あり、それそれ可決しました。

専決処分

● 町税条例の改正

地方税法の改正にともない、個人住民税では①所得税の住宅ローン減税の適用者で21年度分所得税から控除しきれない額があるときは翌年度分の個人住民税から減額されます。②21年度から22年度に取得した土地を27年度以降に譲渡したときに譲渡所得から1千万円が控除されるほか、株式配当、譲渡益の軽減措置と山林所得の特別控除が延長されます。また固定資産税と都市計画税では負担調整措置が継続されます。法改正が4月1日から適用されるため、3月27日に町税条例の改正を専決処分していました。

専決処分

● 平成20年度後期高齢者医療特別会計補正予算

3月末日までに納入あった保険料を旧年度会計で広域連合に納付するため、保険料と納付金それぞれ865千円を追加する補正予算を、3月31日付けで専決処分していました。全議員異議なく原案を承認しました。

財産取得

● インターネット装置購入

北海道市町村備荒資金組合から購入します。組合の資金活用範囲と契約内容について2名の議員から質疑がありましたが、全議員の賛成で可決しました。

条例改正

- 職員給与条例の改正
- 特別職給与条例の改正
- 議員報酬条例の改正

3条例とも、国家公務員に対する人事院勧告に準じて6月支給手当を本年に限り0・2か月分削減するものです。全議員異議なく可決しました。

補正予算

● 一般会計第1回補正

寄付金の基金積立95万7千円と廃棄物処理施設の用地測量、仕様設計、基本計画策定等の業務委託料5514万7千円、計5610万4千円を追加し、総額7億2251万6千円になります。入札方式などで7名の議員から質疑がありましたが、全議員異議なく可決しました。

人事

● 固定資産評価員選任

前任者の異動による補充人事で石川税務課長を評価員に充てる選任案を全議員異議なく同意しました。

一般質問

一般質問は、町長、教育長に行政課題、施策などをたずねるもので、6月定例会では4人が行いました。質問・答弁は要約したもので、標題及び問は質問者からの原稿どおり掲載しています。

宮内知英議員

新たなゴミ処理施設建設は透明性・公開性を持って公平に行われるべき

問 ①地元合意手続きとして越川地域との協定書は工事の着工前に結ぶべきである。

②新しい技術だからこそ施設の安全性が求められ、環境省は200時間以上の実証実験や生成物の貯蔵実験を求めている。斜里町はこの実験を「地域計画」に位置づけて実証実験に取り組み、ゴミを減容化することによって同時に以久科処分場の利用期間延長を図るべきである。

③事業の透明性公開性を確保するために、総合評価支援業務を発注するにあたっての業者選定は一般競争入札すべき。

④資源化施設は事実上ブランドメーカーを決定しているのか。一社しかない技術に限定した発注方式は、環境省談合防止方針に反する。

⑤施設（留萌・釧路・小樽・厚真・斜里・白老）で起きた問題を伺う。

⑥以久科処分場の現状は甚だしく劣悪な状況だが、網走支庁はこの状況を容認しているのか。

町長 ①今後の協議の状況を見定めながら慎重に進めたいと考えています。②環境省が示す基準の下で道庁との協議も終了しており、実証試験を地域計画に盛り込む必要性はないと考えています。③これまでどおり指名競争入札で行うこととしていきます。④高温高压処理という新技術の導入を決定した結果、選択肢が狭められることは避けられないと認識しています。⑤留萌、小樽は臭気対策に課題がありましたが、脱臭装置を改善して現在稼働しております。⑥支庁は現状を承知しております。

国保病院の医師確保について

問 指定管理者に委託するの方針を清算し、直営を明確に示した上で医

師の招聘を行うべきである。

町長 現時点においては直営を継続しながら、医師確保に最大限の努力をしていきます。

国保料なぜ上げる

問 08年度の剰余金を全部基金に積むのではなく、3700万円のうち2400万円を国保料引き下げに回し、1世帯1万円の国保料の引き下げを図るべきである。介護保険料は実施してなぜ国保引き下げないのか。

町長 現実的には賦課割合等の関係から定額による直接的な負担軽減は困難であると判断しているところでは。

地域貢献点数制度と一般競争入札

問 地域経済活性化の視点からも入札業務の公平性・競争性・透明性の確保を図るためにも地域貢献点数制度を作り一般競争入札を行うべきである。

町長 平成23年度から予定している町外事業者を対象とした一般競争入札

で制度の導入を図るとともに、町内事業者を対象とした指名競争入札においても、反映するよう検討します。

知床観光を

どうするか

問 危険の説明、保険や自己責任を明確にした上でカムイワッカへの希望者の徒歩による立ち入り認めるべきでないか。

町長 仮に自己責任を呼びかけて利用者の意識を高めたとしても行政の管理責任が問われる可能性は非常に高く、現時点では自己責任による立ち入りを認める社会環境に至っていないと判断せざるを得ない状況にあります。



今年もシャトルバス運行のカムイワッカ

阿部美喜男議員

国保病院について

「今後の対応」どうなるのか

問 先の3月定例会でも病院問題で質問したが、今回もまた、現状も踏まえて別な角度で質問する。

①病院医師のブログを見ました。大変病院のことを心配され、厳しい目で行政に対し問題提起され、課題に向けての行政対応等指摘されているが、どのように受け止めているか。

②本年11月に内科医師1人の派遣期間が終了するが、その後の医師確保はどの様な状況になっているのか。また最悪の場合、内科の縮小、閉鎖と町民に混乱を招きかねない要因が含まれ、これらをごの様に考え、現状と対策を一刻も早く町民に説明するとともに、病院側(医師・スタッフ)と協議が必要と思うが、町長の考えを。

④町長の言う指定管理者制度の課題検討は、どこまで内部協議が進んでいるのか。進捗状況は。町長 ①内科医師を確保できないことによる様々な影響や危機管理対策等の対応方針を素早く出していかなければならなかったと強く反省しています。②医師確保については、現時点での目途は立っていませんが、北海道派遣医師の期間延長要請や常勤医師確保のため町民等の情報などによりコンタクトを取るなど鋭意努力を重ねているところですので。また町民に対する説明は、6月20日朝刊チラシ折り込みにより周知しました。病院医師及びスタッフとの協議につきましては、今後とも随時協議を重ねていきたいと思います。③地域医療とは、医療を通じて社会の民主化、住民自治を



町民も心配している病院問題

推進し、医師と地域住民が手を取り合ってより良い地域社会を築いていく活動であると認識しており、国保病院は町民にとって唯一の公的病院として存続させることと、改めて地域の住民との連携や協働が必要になって来ていると考えています。④これまで公的医療機関であります日本赤十字病院、厚生連と接触してきましたが、現在までのところいづれも厳しい回答であります。しかし、医師確保の。困難性が高まっている現状の中では、病院運営に実績のある組織の力が医師確保の面からも有効であると考えているところです。

高橋宏治議員

町内小学校の統廃合について

私がこの問題を重視する主因の一つには、情緒障害について危惧するところがあるからです。特別支援学級での教育、通級による指導の対象としての教育など、文部科学省も認めた指導が学校現場に存在いたします。

このような情緒障害対策はあるのですが、その因をなす基を絶つことが真の教育ではないでしょうか。

小規模校から大規模校への環境変化に問題が！

問 その大きな要因として環境の変化などに起因した、情緒障害、自閉症、いじめなどの原因を早期に取り除くためにも、大規模校への通学、就学を望む郡部の父兄の気持ち

が分かるからです。そこで現在の斜里町の状況を知るために3点ほどお聞きします。

①少子高齢化がハイスピードで進みはじめ、地域

の小学校では、入学児童が今後見込まれない状態が出てきているとのことですが、今後10年くらい

の就学児童数の見込みを中学校も含めて、各学校ごとに、教育委員会ではどの様に把握しているのかについて伺います。

②本年3月議会中に、三井小学校の地域から要望のあったとされる、現通学児童を市街地小学校へ異動し、三井小学校自体の統廃合について、早急な回答を約束されましたが、どのような回答となっているのかについて伺います。

③少子高齢化に伴う地域の小学校教育の流れを教育委員会と、町はどのような協議をしているのかについて伺います。

教育長 ①平成21年度の小学校1年生の数は、町内全体で98名であり、6年後の平成27年度の新1年生は108名となっております。ほぼ横ばい傾向にありますが、現在児童



統合が考えられる三井小学校

数が20名以下の小学校を見ますと、入学児童がゼロの年度が目立っております。また中学生につきましても、ほぼ横ばい傾向です。②学校規模適正化検討委員会の検討経過を踏まえて、三井小学校の閉校に向けた準備を進めることが確認されたこと、今後三井小学校の統合に向けて準備が進められていくという回答としていく考えであります。③教育委員会の基本方針や具体的原案をよく検討して、町内町外の関係機関等とも十分協議しながら、学校適正化検討委員会からの提言をもとに、行政側原案を策定することとしていきます。

桜井あけみ議員

医療環境体制の取り組みに
肺炎球菌ワクチンの公費助成を！

問 高齢者が罹患し死亡
率も高い肺炎の予防にも
有効と言われているワク
チン接種を、町も積極的
にすべきと考えます。
(質問は一部省略)

①斜里町の「肺炎球菌ワ
クチン」についての認識
は。

②肺炎球菌ワクチンの接
種普及の取組みを斜里町
ではどのように行ってい
ますか。

③高齢者の健康に対し、
「治療より予防」という
意識啓発は大変重要と考
えますが、町の認識を伺
います。

④肺炎球菌ワクチンの接
種を、公費で助成を行う
べきではないと思いますが町
の考えは。

町長 ①肺炎球菌による
肺炎を予防するワクチン
として、有効であるとい
う認識を持っておりまし
が、任意接種の扱いとな
っています。②任意接種
となっていますので、町
民等に対する周知等は行

せん。医療に対する姿勢
長期入院を増やさないた
めにも町全体の取り組み
が必要となるはず。肺炎
球菌ワクチンに対する取
り組みを医療環境体制の
一つとして捉えるべきと
考えますが。

町長 予防という部分の
中で、病院の関係とリン
クしながら真剣に対応し
ていきたいと思ひますし、
議員の提言も参考にした
いと思ひています。

水道管理業務の
民間委託

問 ウト口と斜里では、
水道施設の改修が進んで
います。2年前の北見市

の断水はまだ記憶
に新しく、あらた
めて、飲料水、生
活水に対する万全
な対応を求められ
ました。水道事業
の一番の目的は安
定、安心、安全な
給水です。現在の
職員数および職員
体制を踏まえ、よ
り一層、専門的な
技術を有し、トラ
ブルにおいても迅
速に対応するため

にも、斜里町の水道管理
業務の民間委託を検討す
る時期ではないかと思ひ
ます。町の考えを伺いま
す。

町長 委託にあたっては、
安全、安心な水を町民に
供給することは町の責務
であることを再前提とし、
業務のどこまで民間委託
して、町の責任を全うし
ていけるのかを、慎重に
見極める必要があり、ま
た、併せて、職員を増員
しての対応と委託するこ
とによる経費の比較など、
水道事業会計への影響な
ども踏まえ、総合的に検
討を進めていきたいと考
えています。



新しくなるウト口浄水場

第4回臨時会 平成21年7月15日

- 補正予算4件の提案があり、それぞれ可決しました。また休憩中に全員協議会を開催し、6月定例会以降の国保病院の状況について協議されました。
- 一般会計3・4回補正
 - 総額1兆3790億円
 - におよぶ「地域活性化・経済対策臨時交付金」が自治体に交付されることになり、この交付金9722万円の事業費を含む第3回、第4回補正の2件合せて1億2445万5千円を追加し、総額74億2442万7千円になります。全議員異議なく可決しました。
- 【交付金事業費の概要】
 - ▼オシンコシンの滝安全対策費 3,000千円
 - ▼日の出地区水道施設橋梁添架工事費 8,326千円
 - ▼オシンコシン道路安全対策費 9,500千円
 - ▼斜里市街地通学路安全対策費 6,000千円
 - ▼市街地雨水対策工事費 4,000千円
 - ▼はまなす公園他改修工事費 3,800千円
- ▼道路側溝土砂除去費 3,000千円
- ▼川上小学校体育館改修工事費 7,739千円
- ▼朱田小学校屋根補修工事費 4,410千円
- ▼ウト口環状道路補修工事費 6,006千円
- ▼ペットボトル圧縮減容機購入費 11,100千円
- ▼消費拡大緊急支援事業助成金 19,500千円
- 【その他の主な補正】
 - ▼林業・木材産業構造改革事業補助金 8,433千円
 - ▼体育文化振興助成金 4,814千円
 - ▼ウト口小中学校体育館外壁復旧工事費 5,250千円
 - 下水道会計第1回補正
 - ポンプ場修繕料100万円を追加する補正予算です。
 - 水道会計第2回補正
 - 配水管新設工事他2320万8千円を追加する補正予算です。
- 両会計とも、全議員異議なく可決しました。

「コンビニ医療」を防ぎ医師の 加重勤務減の取組みを！

平成20年3月定例会

質問

住民（患者）自身が健康や病気について勉強し、何でも病院にお任せではなく「かしこい患者」になるためにも、町は予防医療にもっと、人、システム、予算を投入すべきでは。

回答

町民の健康診査などのデータを健康管理システムで一元化し、予防意識の高揚に努めており、20年度からは特定健康指導を行うが、必要なマンパワーの確保に努める。

質問

医療現場の実情を住民（患者）に伝えることが必要であり、「地域医療を守る」観点から、医師、医療スタッフ、住民、行政等が同じテーブルにつく必要があるのではないかな？

回答

安心して医療を受けられる環境をつくるため、他の地域の取組みを参考に住民の協力を得ていく対策と努力をします。

結果

6月に配布された国保病院からのお知らせチラシで、はじめて町民に周知された内容からも、医療の現場、医師不足の問題について、明確な解決策がとられてこなかった。

リサイクル品の販売方法は

平成19年12月定例会

質問

資源物の販売、売り払いについて、特に缶類、アルミ缶などの売却は、より価格の高い入札などによる販売方法を検討しては？

回答

量や保管場所の問題で、今まで通り見積もりを徴収する方法でやっていく。

結果

…という回答でしたが、担当部署では、入札方式で価格を決定し、有価物として、これまでの販売価格を上回る売り上げとなりました。

しかし、市場価格の不安定な中では、その価格も上下することが考えられます。



資源ですが、その保管・取り扱いはなかなか難しいリサイクルの業界です

追跡!!

あの質問のその後は？
どうなったんでしようか？

この企画は、過去に議員が行った一般質問に対し、行政当局が「検討する」などと答弁した事項が、その後どうなったかを追跡調査したものです。

平成19年6月分から順次掲載します。

編集後記

6月の定例議会前に、全戸配布された病院からのお知らせは、多くの町民に病院が無くなる？と言う不安をお知らせした結果となりました。その後の、町民集會を初めとしていくつかの動きがありました。町もがんばっているのですが、町民には伝わらないことが多いです。情報が発信すると言うことは、どういうことなのか？もつと真剣に、取り組みなければならぬと思います。と申すと、我が町は全般的に情報発信が下手。最近では毎日のように「議会は何をやっている？」と言われます。誌面も限られた中でどこまで伝えることができるのだろうか？とジタバタしていますが、「議会だより」として伝えなければならぬことを確認しつつの誌面作り…まだまだできることが多いはずですよ。

(桜井)

斜里町議会ホームページで議会会議録と議会だよりをアップしました。

会議録は、発言のまま文章にしたもの。議会だより、会議録共にPDF形式で掲載しています。PDF形式を表示可能なソフトで開くことができます。

URL <http://www.town.shari.hokkaido.jp/50gikai/>